



電気化学会関東支部・第47回先端科学セミナー

アノード酸化プロセスにもとづく微細構造形成と機能化

日 時：2018年7月26日(木) 午前10時00分～午後5時20分

場 所：東陽テクニカ本社8階第1セミナー室(東京都中央区八重洲1丁目)

電気化学プロセスの一つであるアノード酸化プロセスは防食技術として古くから知られていますが、近年では、耐食性だけではなく、光学応答性、生体適合性など、アノード酸化によって形成されるナノ構造体に由来した様々な機能性とその有用性が注目を集めています。本セミナーでは、アノード酸化分野の第一線で活躍されている専門家の方々にお集まりいただき、アノード酸化の基礎、微細構造形成技術としてのアノード酸化プロセス、アノード酸化により形成された微細構造にもとづく機能性の発現とデバイス応用といった、アノード酸化プロセスの基礎から応用にわたる広範なピックスを最先端の研究成果を交えてご紹介頂きます。これからアノード酸化に関する研究をはじめられる方や、アノード酸化の新たな応用分野を探索されている方だけでなく、様々な分野の方々の今後の研究・開発活動の一助となれば幸いです。

◎開会の辞(10:00～10:10)

1. アノード酸化の基礎と産業応用 (10:10-11:10)
日本軽金属株式会社 海老原 健
2. バイポーラ電気化学を利用したアルミニウムの表面処理 (11:20-12:20)
工学院大学 阿相 英孝

◎昼食(12:20-13:30)

3. 交流陽極酸化を用いたアルミナ積層皮膜の形成 (13:30-14:30)
物質・材料研究機構 瀬川 浩代
4. 高規則性ナノスルーホールメンブレンの形成と機能化 (14:40-15:40)
首都大学東京 柳下 崇
5. 金のアノード酸化にもとづくナノスケール微細構造の形成 (15:50-16:50)
東京工科大学 西尾 和之
6. 講演内容についてのQ&A (16:50-17:10)

◎閉会の辞(17:10-17:20)

【定 員】 100名(定員に達し次第締切) 先着順

【参加申込締切】 7月10日(火)

※【参 加 費】 個人・法人会員10,000円、非会員20,000円、学生2,000円

※テキスト、消費税含む

【参加申込方法】 参加資格(会員/法人/非会員/学生)

参加申込方法 電気化学会イベントシステムにてお申込みください。

<https://member.electrochem.jp/UserEvents/top/eid:40>

【申 込 先】 〒101-0065 東京都千代田区西神田3-1-6日本弘道会ビル 電気化学会関東支部
(TEL 03-3234-4213, FAX 03-3234-3599, E-mail:kanto@electrochem.jp)

【振 込 先】 三菱UFJ 銀行市ヶ谷支店(普通), 口座番号:0363784

(名義:シャ)デンキカガクカイカントウシブ)

主 催 電気化学会関東支部

協 賛 東陽テクニカ、電池技術委員会、燃料電池研究会、高分子学会、日本化学会、電池工業会、腐食防食学会、表面技術協会、金属のアノード酸化被膜の機能化部会